

# 原料費調整制度に基づく2023年7月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。なお、激変緩和対策期間のため、政府の支援による30円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2023年2月から2023年4月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3ヵ月の平均原料価格			→ 反映				
			→ 反映				
			→ 反映				

○2023年7月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2023年6月検針分	2023年7月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	219.56 円	210.81 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	210.09 円	201.34 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	200.77 円	192.02 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2023年2月から2023年4月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	106,860 円/トン (10円未満四捨五入)
2023年2月から2023年4月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	89,820 円/トン (10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 106,860 円/トン × 0.9748 + 89,820 円/トン × 0.0404	<b>107,800 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格 - 基準平均原料価格)	107,800 円 - 54,690 円 = <b>53,100 円/トン</b> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.075 円
<b>ガス料金激変緩和対策事業による支援単価(1m<sup>3</sup>あたり)*</b>	<b>-30 円(税込)</b>
2023年7月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	53,100 円 × 0.075 円 ÷ 100 × 1.10 = 43.80 円 (小数点第3位切り捨て) 43.80 円 - 30 円 = <b>13.80 円(税込)</b>
2023年6月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	22.55 円(税込)
(7月分)対(6月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<b>-8.75 円(税込)</b>

2023年7月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり +13.80円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2023年6月分料金	2023年7月分料金	影響額
20m <sup>3</sup>	5,092円	4,917円	-175円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。  
(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)